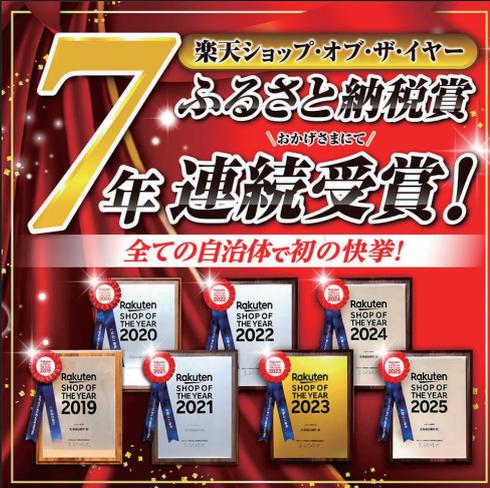


楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2025 ふるさと納税賞受賞！



楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー

「ふるさと納税賞」

7年連続受賞の快挙！

白糠町はこのたび、楽天が主催する「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー2025」のふるさと納税部門において、「ふるさと納税賞」を受賞しました。

今回で7年連続の受賞となります。

「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー」は、大手通販サイトの楽天市場に出店する、5万店舗以上の中から、売上や成長率、注文件数、レビュー評価、ユーザー投票などを総合的に審査し、特に優れた店舗を表彰するものです。その中で、自治体を対象とする「ふるさと納税部門」において、白糠町の取り組みが高く評価されました。

ふるさと納税部門は、楽天ふるさと納税に参加している自治体の中から、毎年3つの自治体を選ばれています。

今年のふるさと納税部門は、全国の1721自治体が対象と

なっており、受賞率は0・17%という狭き門です。

本町は、この難関を7年連続で突破し、継続的な評価をいただきました。

1月29日、東京で行われた授賞式には、棚野孝夫町長と企画財政課の柴田智広参事が出席。

当日は、役場でパブリックビューイングが行われ、東京都の授賞式をYouTubeのライブ配信で視聴していた職員が、白糠町の受賞報告と同時にクラッカーを鳴らして受賞を祝いました。

棚野町長は受賞を受け「事業者や生産者はもちろん、職員など、全員が頑張った成果が7年連続での受賞につながったと思います。これからも、ご寄付をいただく皆さんに喜んでもらえるような、ふるさと納税に取り組んでいきます」と感謝を述べました。

ふるさと納税担当者は「本受賞は皆さまからの温かいご支援の賜物であり、事業者や生産者にとっても大きな励みです。今後も、白糠町の魅力をさらに丁寧に発信し、地域の活性化や持続可能なまちづくりに活かしていきます」と話していました。



「楽天ショップ・オブ・ザ・イヤー」特設ページ



パブリックビューイングの様子